

大滄山

高知県内最大級の湿地として知られる日川調整池の南に広がった大嶺山とも表記されている。運動公園から見上げると普通の低山だが、山中には大岩、奇岩が点在し、こんな山だったのか!!とおどろかされる。独特の雰囲気がある。修験道の山として知られていた歴史があり、岩と大岩の上で座禅を組み自然界に向き合って修業をしていた修験者、山伏の姿を追体験する気持ちになる。特に巨岩、奇岩ルートは圧感で、自然の中に身を没入するとともに山姥伝説を身の近くに感じる。中腹にある大嶺山公園からは眺望が素晴らしく、ツツジ吹く季節に訪れると、また格別な山歩きが楽しめることだろう。猿田洞へもつながっており、北山-宮谷を至由して運動公園に戻ることもできる。

安政5年(1858)に発見されたといわれる。
発見された当時は大変な宝で、鐘
乳石は武士が取って行ったので今はないと
幼い頃聞いた。洞内は真暗闇で、ほら
ばいやバジものほきなど探險はスリル満点
子どもの立ちどまり場でもあったが、深い奥が
「死んで出てくくなる」と奥への進入は固く平
じうれていて、洞内にはゴウモリも生息。
夏は天然のクーデ最高に気持ちいい。
昔はお店があり、お菓子を買ったのが楽しかった。

日高村のスーパースター
忍平は、猿田洞で
忍術の修業をした。

Hand-drawn map showing a river (red line) and surrounding areas. Labels include:

- Top right: 田代 (Tadai)
- Below 田代: 子とての川に (Kototeno-kawa ni)
- Below 子とての川に: ふほれて (Fuhorete)
- Below ふほれて: 通りかたりの人 (Dori-katari no hito)
- Below 通りかたりの人: 1-1 (Ichi-ichi)
- Below 1-1: かの町 (Kano-chō)
- Bottom center: 谷地町 (Tani-jichō)
- Bottom left: 谷地町 (Tani-jichō)

なつかしさ
思い出
交差する

2025.1.3
2025.6.8

坂本龍馬脱藩の道
四国の道

3とこの頃、祖父母に「忍術使いか」誘ふにまで
 廻りまゐりにあたひながら、自分のスネと（つづ）
 はたき木にて火炙やしてた。ふしに思ひ
 ぞくをみていた。気がついたうまは、襟袖の
 襟の服口が折られて、首にあられていた」といふ
 話を聞いたことがあつた。平井がどういふかは、

注意!!
標識の7-8に

子どもの頃は奥山でよく遊んだが
祖父に「タギは人のまゆ毛の
数を数えて人を化かす。
化かされたら帰ってこれないぞと
よく教えられていた。
化かされるのがこわくて、いつも
まゆ毛をつぶして固めてお山
をぐるまに行っていた。

その昔上瀧山の山頂近くの洞くつに
 男の子一人をつれた美しい女性が住
 んでいた。男児は金太郎と呼ばれ京
 都のうらやみの血を引く。怪力の持ち主
 として母子と子ども里人から恐れられていた。
 その頃、猿田洞近くに五郎という百
 姓の男がおり、この母子に食料を運ん
 でいた。いつか五郎は母親に恋心を
 抱いて、ある日、思いを打ち明けたが、
 武家と百姓では相手にされず、つ
 いに力づくで迫ったところ、金太郎
 が激怒し、巨石を持ち上げ追いかけた。
 逃げた五郎は崖からまっさかさまに
 転落して命を落とした。その石は
 金太郎の力石と呼ばれている。

巨岩・奇岩がそびえ立つ。
多くの修馬僉者が修業を
したところ。
とても体力めくれるコース。

大森山公園からは加茂平野の田園風景、県内最大級の内陸型湿地である日下川調製池が広がる。西方には横倉山の峯と一望し、遠く石鎚山系方面まで見わたせる。緑青岩の上に登りたくなる苔。目に望ツツジルートの名前のとおり巨岩のあいだに自生あるツツジが、何生ある遊歩道は楽しい。

足小者が
 築山したと
 云れる

棚田 段々田の跡
 ヒノキ林

(伊賀)

ここが犬養山山頂 240.6m。
遠く石鎚山から施森方面を望む。
清々しくてとても気持ちがいい。
見晴らしはばつぐん。

又滝山は古くは修驗道の霊地であつたといわれている。
山中にはいたるところに奇岩が点在し、巨岩がそびえている。
地蔵様や石仏もところどころに祭られていて、ひとつひとつが尊くやましいお顔をされていて、心がなごむ。
役行者を祭つたお堂の跡といわれる石礎石も残っている。
護国寺には役行者木像二躯があり、日高村文化財に指定されている。

里山の魅力
楽し～v1♪

展望はない。近くにカシノの木
正午のチャムは「ドン・リコロン」
戸根の広い田んぼが見える

魚片斜麵

途中で標識になる。

道はないが
つく、てみた

五郎巻
たどリつけなれた

金太郎の力石
重さ800kgを
あさという
円形の石

石鎚山遷拜岩
神社跡

風穴 雲岩

棚田、段々田の跡
ヒノキ林

如来岩

鐵塔

南登山口

シヤモウノウチフ。クヌギ
ヤブニツク。ホウキヒ
里山の林の中を
歩く。

昔はこのあたりは大雨が降ると
しよらうおにっかつたっていた。
学校でも雨になると早く帰る
ように放送していた。
つかつたら舟が出て
いた。

日高利綜合運動公園

附錄

登山口

池邊調川下日

黄石橋

日下川のほとりには
カッパの民も住
っている。

かっは。なっは。
かいほ。らっ
かいほ。なっは。
い。ほ。に。っは。
谷川俊太郎

のどかに広がる
田園風景

加茂の平野

護國寺

九頭

宮谷

猿田

猿田洞
長寿泉

鎮西神社 伏神様

○月
分者昆
いほの神様

戶棍

戸根川